



# 水中に住む小さな生き物を観察しよう

## 開催概要

分野

水房

対象

小

人数

1  
クラス

時間

2  
時限

原則2時限で  
すが、  
1時限でも対  
応可能です。

講師/補助

1人

## ねらい

- ①顕微鏡を覗いて、いろいろな小さな生き物を観察することの楽しさを体感し、水中には多くの種類の小さな生き物が存在することを伝える。
- ②その中には、水をきれいにする働きのある小さな生き物も居れば、たくさん増え過ぎると困る(赤潮など)小さな生き物も居ることも伝える。
- ③さらに、川や海を汚さないようにするために私たちにできることは何かを考える。

## 実施内容

- ①微生物動画の紹介:10分
- ②観察実施内容と注意事項の説明:10分
- ③自由観察及びスケッチ:50分(10分の休憩を含む)
- ④講師からの解説及び質疑応答:15分
- ⑤後片付け:5分

## 使用する材料・道具

- ①学校にて準備をお願いしたいもの(括弧内の数字は各班での数)  
顕微鏡(1)、スライドガラス(3)、カバーガラス(3)、スポイト(1)、ピンセット(1)、ろ紙(2)、湿らせた雑布(1)、プロジェクター
- ②児童が準備するもの  
筆記用具、色鉛筆
- ③講師が持参するもの  
水処理施設の汚泥、池の水、図鑑のコピー、携帯型顕微鏡、パソコン

## その他

これまで  
26校で、こ  
のような  
出前授業  
を行いま  
した。



児童の観察の様子



ミジンコ



ツリガネムシ

観察した微生物(元気に動いてました。)

## 実施機関

公益社団法人日本技術士会中部本部理科支援小委員会

当団体は、児童に夢と感動を与える理科実験の講師派遣を12年実施しています。技術士な